

2014年1月度 野田村仮設住宅訪問活動報告

2014年1月18日(土)
報告：石橋大輔(札幌教会)

実施日：2014年1月17日(金)

参加者：10名(八戸教会2名、鮫教会2名、青森教会2名、三沢教会1名、札幌教会3名)

お茶会：餅つき(黒ごま、きな粉、納豆、のり)

お土産：貼るカイロ(門前・米田・下安家仮設配布用、提供：中部連合・札幌教会女性会・童謡の会)

手作りティッシュケースカバー40個(門前・米田・下安家仮設配布用、提供：旭川教会)



21:15 苫小牧発のフェリーに乗り、明け方5時に八戸港に到着するという過酷なスケジュールでのスタートですが、到着すると陸奥湊の朝市でのおいしい朝食が待っています(笑)これは参加者の密かな楽しみの一つでもあります。鮫教会の林牧師も一緒に、これから始まる活動に向けて、元気をつけます。五才のがんたくんは、まだ眠そうです。八戸の朝はしばれる寒さでした。

AM5:00



AM8:00



林先生のメッセージを通し、聖書から力を受け、神様の前に謙虚にされて、活動へ出かけます。ここで、札幌教会の女性会・童謡の会の皆さんからの支援金で、お茶会用にと購入し持参した「美冬」(チョコレートのミルクフィユ)を、石橋が鮫教会に忘れるという失態を犯しますが、来月がちょうどバレンタインということで、来月の活動に用いて頂けることに……。やれやれ、一安心。



AM10:00



野田中仮設でのお茶会。今回は「餅つき」企画。野田村はもともと日常的に餅つきを行ってきた土地で、皆さんとっても上手！準備している我々がまごまごしているのを見かねて、皆さんが自ら餅をついてくれました(笑)そして、「自分でついた餅はおいしい！」ととっても満足そうでした。



PM0:00



お昼は道の駅「ばあぷる」にて。なんと一杯400円の塩ラーメン！野田塩は日本でも屈指の美味しいお塩です。その野田塩で作った塩ラーメンですから、もちろん味は絶品！そして、こうやって、その土地の物を頂くことも、大事な支援にもなるのです。と言っても、みんなは純粋においしさを堪能しているのですが(笑)



PM1:00



泉沢のお茶会。ここでも皆さんが張り切って餅をついて下さいました。「餅つき」と聞くと、血が騒ぐようです(笑)今回はいつもは出てみえない男性陣が大活躍！冬休みだった子どもたちも来てくれ、大盛況でした。また、門前・米田・下安家の仮設住宅に、中部連合から送って頂いた「貼るホッカイロ」と旭川教会の「ティッシュケース」を届けに。「今、一番必要なもの！」と喜んで頂きました。



PM5:00



【番外編】鮫に戻ると、鮫では珍しいという吹雪で、あちこち車が動けなくなっていました。みんな、まず教会前の雪かきをしてから反省会。活動を通して受けた恵みを分かち合いました。「美冬」もちゃんと林牧師に託してきました。

